

# 図書館だより

開館時間（共通）9：00～17：30  
 中央図書館 ☎ 0558-76-5566  
 葦山図書館 ☎ 055-949-8605  
 URL <http://www.izunokuni.library-town.com/>

## ピックアップ

一般



**猫君**  
 畠中恵／著  
 集英社

20年生きた猫は、人に化け言葉を操る妖怪「猫又」になる。將軍様の庇護のもと「猫宿」で、修行に励む新米猫又“みかん”に、様々な試練が。お江戸ファンタジー開幕！  
 【中央・葦山】

一般



**50代からの疲れを  
 ためない小さな習慣**  
 岸本葉子／著  
 佼成出版社

40代とは異なるリアルに向き合い、不調のときの対処法、心の持ちようなど、いろいろな面から整えて、次のステージへ進みたい。著者の実践を綴るエッセイ。 【葦山】

## 4月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

○ 中央休館日 □ 葦山休館日  
 ◇ 両館休館日 ☆ おはなし会

### 4月のおはなし会

中央図書館 11日(土) 11:00～  
 葦山図書館 11日(土) 14:00～  
 25日(土) 14:00～  
 くぬぎ会館こども広場  
 9日(木) 11:00～

## 新着本コーナーから

- 一般 わたしの芭蕉 加賀乙彦／著【葦山】
- 一般 イマジン? 有川ひろ／著【中央・葦山】
- 一般 歌舞伎座の怪紳士 近藤史恵／著【中央】
- 一般 魂の痕(きずあと) 梁石日／著【葦山】
- 一般 聡明な女は愉しく老いる 桐島洋子／著【中央】
- 一般 『機動戦士ガンダム』の演説に学ぶ人心掌握術 石井誠／著【中央】
- 一般 日本の仏様解剖図鑑 瓜生中／著【葦山】

## お知らせ

### ゴールデンウィークは図書館へ!!

期間中、中央図書館・葦山図書館を次の日程で開館します。ぜひご利用ください。

中央図書館／5月1日(金)～3日(日・祝)、  
 5月6日(水・振休)～10日(日)  
 葦山図書館／5月1日(金)～5日(火・祝)、  
 5月8日(金)～10日(日)

## 平安時代の姫、体験しませんか?～あやめ御前を大募集～

とき／7月4日(土)～5日(日)  
 内容／あやめ御前の衣装を着てイベントに参加(衣装は用意します)  
 ※薄謝あり、交通費・宿泊費などの支給なし  
 対象／心身ともに健康な女性2人(応募多数の場合は選考)  
 申込／伊豆の国市観光協会HPで取得できるエントリーシートに必要事項を記入して、5月15日(金)までに伊豆の国市観光協会に持参または郵送

☎ 源氏あやめ祭実行委員会事務局(伊豆の国市観光協会)  
 〒410-2201 伊豆の国市古奈255 伊豆の国市観光協会  
 ☎ 055-948-0304 FAX055-948-5151 メール info@izunotabi.com  
 URL <http://izunotabi.com/ayamegozen2020/>

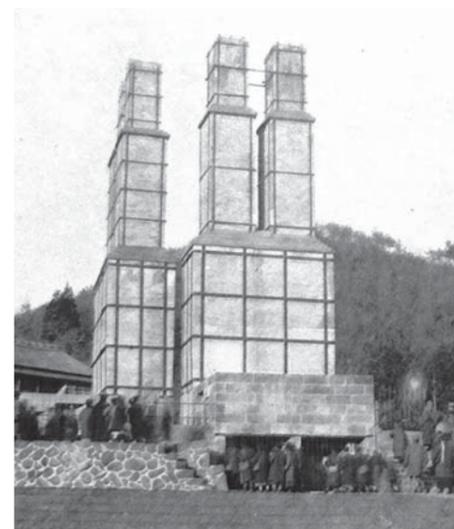


# 文化財通信

その178

## 「葦山反射炉の保存修理工事」

☎ 文化財課 ☎ 055-948-1428



明治時代に修復された葦山反射炉

葦山反射炉は、本年10月から約2年間をかけて、緊急的な保存修理工事を実施します。工事期間中は、反射炉本体を外から眺めることが出来なくなりますが、見学者用の足場が設置され、煙突部煉瓦が間近で見られるようになります。葦山反射炉は、1857年に建設されたから163年が経過します。この間1908年、1957年、1989年と三度にわたり大規模な保存修理工事が行われてきました。最後の工事から約30年が経過し、現在は目で容易に確認できるほど、煉

瓦などの劣化が進行しています。これまでの保存修理工事では、劣化した煉瓦を新しい煉瓦で差し替える方法を取ってきました。しかし、この方法では建設当時の煉瓦が失われてしまいます。反射炉本体に使用されている煉瓦は、日本で生産された初期の耐火煉瓦で、建設当時の煉瓦を守り伝えていくことも、後世に残された私たちにとって大きな使命です。しかし、煉瓦は風や雨に含まれる塩などによって劣化することは分かっているものの、保存方法自体は確立されていません。

市では、修復工法などについて、有識者により構成する葦山反射炉整備部会における検討や、国の関係機関との協議を重ねてきました。現在の保存技術では、煉瓦風化を抑制する方法として、建設当時と同じように煙突部を漆喰で覆う案が有力とされています。しかし、この方法

では、私たちがこれまで慣れ親しんだ反射炉本体の外観が大きく変わってしまうほか、既存煉瓦にどのような影響を及ぼすのかも確認できていません。そこで今回は、早期の対策が必要な現状を踏まえ、漆喰による実証実験や他の保存技術の検討を行うにつ、劣化した煉瓦を新しい煉瓦と差し替える緊急的な保存修理工事を実施することにしました。

葦山反射炉本体が足場などで見えなくなる前に一度、そして工事期間中に一度、今しか見ることができない葦山反射炉を写真に収めてみてはいかがでしょうか。明治、昭和、平成と時代の変化とともに守られてきた葦山反射炉は、令和という新しい時代に引き継がれていきます。



劣化による煉瓦の欠落部分